

卓上型活性炭強度試験機（タンブラーボール摩耗試験機）

商品番号: KT-JTS



前書き

厳格な規格準拠を目的として設計されたこの卓上型活性炭強度試験機は、校正済みの鋼球による衝突、精密な水平ドラム回転、および自動タイミングサイクルを通じて、信頼性の高いタンブラー硬度データを提供し、産業用炭素の品質保証および材料検証プロトコルを最適化します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
木質活性炭の品質管理	GB/T 12496.6-1999に基づくコンプライアンス試験を実施し、木質粒状炭の硬度指数を判定。	国家品質基準への準拠を保証し、出荷前に仕様を検証。
工業用水ろ過媒体	継続的な油圧逆洗および流体摩擦を受けるカーボンフィルターの機械的破壊耐性を評価。	粒子の摩耗と層の圧密を最小限に抑え、下流のフィルターの汚れや媒体の早期損失を防止。
ガス精製および溶剤回収	高速ガス流曝露時の摩耗に対する押出成形およびペレット状炭素の耐性をスクリーニング。	流動層の粉塵発生を防ぎ、抽出ブロワー、触媒層、および回収コンデンサーを保護。
炭素再生の検証	回転キルンや多段炉での熱再生前後の使用済み炭素の構造的完全性を評価。	熱ストレスによる劣化を定量化し、再生収率と媒体強度のバランス調整を支援。
石炭系炭素の研究開発	プロセス調整を伴う歴青炭および無煙炭ベースの炭素変種の比較機械的耐久性試験を実施。	結合剤の選択、押出配合、炭化パラメータを導くための比較摩耗ベースラインを提供。
触媒担体の評価	反応器充填前の貴金属含浸活性炭基材の機械的堅牢性を試験。	加圧化学合成容器内での物理的担体の破壊を軽減し、プロセス収率を保護。
環境スクラビング吸着剤	水銀捕集、排煙脱硫、酸性ガス低減に使用される特殊吸着剤の耐摩耗性を検証。	スクラビング塔内の継続的な熱および重力せん断下で、カーボンペレットの寸法安定性を維持。

パラメータ分類	仕様詳細	動作公差 / 公称値
主要機器識別子	KT-JTS	卓上型活性炭強度試験機
適用試験規格	GB/T 12496.6-1999	木質活性炭試験方法 - 強度の測定
ドラム内径	チャンバー内径	80 ± 2 mm
ドラム内部長さ	軸方向作業スパン	120 ± 10.5 mm
ドラム回転速度	動作水平速度	50 ± 2 r/min
粉碎媒体チャージ	硬化鋼球の数	10個
粉碎ボール直径	球体精度寸法	14.3 ± 0.2 mm
駆動モーター出力	専用電気モーター	0.25 kW
電気要件	入力電源	220 V AC, 50 Hz

パラメータ分類	仕様詳細	動作公差 / 公称値
動作サイクル時間	自動プリセットタイマー	5分
付属試験ふるい	分析分離メッシュ	Φ200 mm径フレーム、425メッシュ開口
付属ふるい振盪機	モデルGZS-200インターフェース	回転周波数: 221回/分; タッピング周波数: 147回/分
分析用計量装置	精密ラボ天秤	最大容量200 g、分析感度0.1 g
ラボ用タイミング装置	手動参照ストップウォッチ	校正済みスプリット秒検証タイマー
サンプル乾燥装置	恒温オープン	モデルHW202-1強制対流乾燥チャンバー